

今井中通信

教育目標

- ◎ 心身の健康
- ◎ 自他の尊重
- ◎ 生き甲斐の発見

「様々な行事を通して」

校長 小林 格

最近の天候に関する話題をひろってみると、東京近郊では8月の下旬から記録的な長雨が続き、先月29日の段階で「34日連続雨」として観測史上最長記録更新とありました。長雨の風情を感じるどころか、地域によっては、常に災害からどのように身を守るかを考えずにはいられない報道が毎日続いたことに心も痛みました。

そのような中、前期後半をスタートさせた子ども達の活動は多岐にわたり、9月5日(土)は全市の連合運動会(個別級が参加。2年連続のブロック優勝!)や各運動部が参加する川崎市総合体育大会が12日(土)の陸上競技大会を皮切りに、その後の土曜日、日曜日を主な開催日として行われています。前述の長雨の影響もあり、延期を余儀なくされた競技もありますが、応援に訪れた会場からも、そしてその後の報告からも、ひとむきに競技に取り組む生徒の熱気や情熱というものがどの部からも伝わってきました。結果だけにこだわらず、これまでに培ってきたものを、その先の一步へつなげてほしいと思います。最後は10月23日(金)の駅伝大会です。今年は男子35名、女子12名のメンバーが集い、最終的に代表が決定されますが、全員が一つになって取り組む意味や素晴らしさをしっかりと捉えて襷をつないでもらうことに期待します。

また、今月はいよいよ今井中学校の文化祭の期間となります。今年度のスローガンは「皆輝く1番の文化祭」です。10月6日(火)の合唱コンクール、17日(土)のステージ発表の部、26日(月)～11月20日(金)の展示発表の部と盛りだくさんです。そして、市全体としては28日(水)に連合文化祭が各会場で行われます。吹奏楽部も12日(月)にミューザかわさき市民吹奏楽祭、11月3日(火)には中原区青少年吹奏楽コンサートなどへの参加が予定されています。他にも、読書感想文コンクールや学級新聞コンクール等で多くの成果を残してくれています。日頃の学習活動や文化的活動の成果を保護者の皆様や地域の方々を含め、多くの人に紹介する貴重な場でもあります。子どもたちが文化の灯をともし場を是非ご覧になり、応援していただければと思います。

さて、今年も早いもので10月となりました。「読書の秋」と言われますが、読書の大切さについて最後に述べようと思います。何故、読書は大切か?それは本を一冊読むたびに、言葉の力、想像する力、人の気持ちを考える力、そして新しい世界を知る力などがつくと言われているからです。そうしたそれぞれの力が積み重なり、自分の力となっていくます。その力は我々人間の、ましてや今現在成長を続けている中学生にとっての、これからの将来を支える宝物となるのです。3月までの後半、前向きに取り組んでもらうための声かけを、これからも心がけていきます。